

# スロヴェニア

(予算年度)

		1996年度	1996年度までの累計
わが国のODA	無償資金協力 (億円)	0	0
	有償資金協力 (億円)	0	0
JICAの技術協力実績	技術協力経費 (億円)	1.34	2.18
	研修員受入 (人)	10(新規)+0(継続)	35
	専門家派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	1
	調査団派遣 (人)	24(新規)+0(継続)	40
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	機材供与 (100万円)	0	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	1	2
プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0	

わが国の対スロヴェニアODA (1996年暦年支出純額ベース、単位：億円)

技術協力 1.24 (100%)
------------------------

## ● 計画・行政分野 ●

### 開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
マリボール市産業廃水予備処理計画	スロヴェニア最大の工業都市マリボール市の工場廃水によるドラバ川の水質汚染は深刻である。この問題の解決のため、またEU型の厳しい廃水基準、環境基準を導入しようとしているスロヴェニアにとって、工場内で廃水予備処理によって汚染レベルを低減しておくことは必須である。本件は、マリボール市の最適廃水処理および水使用合理化システムの作成・提言を行うものである。1996年度は、95年度に引き続き、本格調査を実施し、各工場の備えるべき廃水処理プロセスおよび廃水処理推進のための施策を最終報告書に取りまとめ、スロヴェニア側に提出した。	マリボール市政府 環境省	財造水促進センター

## タジキスタン

(予算年度)

		1996年度	1996年度までの累計
わが国のODA	無償資金協力 (億円)	0	0.10
	有償資金協力 (億円)	0	0
JICAの技術協力実績	技術協力経費 (億円)	0.23	1.27
	形態別		
	研修員受入 (人)	18(新規)+0(継続)	74
	専門家派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	調査団派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	機材供与 (100万円)	0	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	0	0
プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0	

わが国の対タジキスタンODA (1996年暦年支出純額ベース、単位：億円)

<b>無償資金協力</b> 0.10 (29.0%)	<b>技術協力</b> 0.24 (71.0%)
----------------------------------	--------------------------------

## トルクメニスタン

(予算年度)

		1996年度	1996年度までの累計
わが国のODA	無償資金協力 (億円)	5.55	5.55
	有償資金協力 (億円)	0	0
JICAの技術協力実績	技術協力経費 (億円)	0.87	1.94
	形態別		
	研修員受入 (人)	24(新規)+0(継続)	80
	専門家派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	調査団派遣 (人)	19(新規)+0(継続)	19
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	機材供与 (100万円)	0	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	0	1
プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0	

わが国の対トルクメニスタンODA (1996年暦年支出純額ベース、単位：億円)

<b>技術協力</b> 0.77 (100%)
-------------------------------

● 保健医療分野 ●

無償資金協力事業 (JICA 担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・簡易 機材案件調査	実施促進・ フォローアップ
国立診療センター機材整備計画	保健医療産業省	㈱日本国際協力システム アイテック(株)	96	5.55	97.5.27	96.6 (事) 96.10 (本) 97.1 (報)	
トルクメニスタンのトップレファレルに位置する総合病院である国立ニヤゾフ診療センターに、医療機材を調達する。							

ウズベキスタン

(予算年度)

		1996年度	1996年度までの累計
わが国の ODA	無償資金協力 (億円)	14.02	48.29
	有償資金協力 (億円)	216.28	343.28
	技術協力経費 (億円)	6.10	15.00
JICAの 技術協力実績	研修員受入 (人)	28 (新規) + 2 (継続)	95
	専門家派遣 (人)	3 (新規) + 0 (継続)	7
	調査団派遣 (人)	77 (新規) + 0 (継続)	174
	協力隊派遣 (人)	0 (新規) + 0 (継続)	0
	機材供与 (100万円)	0.7	22
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	4	4
プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0	

わが国の対ウズベキスタンODA (1996年暦年支出純額ベース、単位：億円)

無償資金協力 20.75 (75.4%)	政府貸付等 1.57 (5.7%)	技術協力 5.21 (18.9%)
----------------------------	-------------------	-------------------------

● 公共・公益事業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
アラル海沿岸6都市給水計画	ウズベキスタン政府の要請に基づき、アラル海沿岸6都市 (ムイナク、ウルゲンチ、ヌクス、ヒワ、チムベイ、クングランド) を対象とし、水質および給水事業の運営の改善を主な要素とする給水の基本計画を策定し、優先プロジェクトのフィージビリティ調査を実施する。1996年度は、マスタープランをもとに優先プロジェクトのフィー	公益事業省	㈱東京設計事務所 ㈱協和コンサルタンツ

ウズベキスタン / トルクメニスタン / ウズベキスタン  
◎ ヨーロッパ等

	ビリティ調査（水源地からの取水施設、広域水道システム、既存浄水場のリハビリ計画など）を実施し、97年2月に最終報告書を先方政府に提出し、この調査を終了した。		
電気機関車修理工場建設計画	現在、電気機関車の日常的修理はタシケント市に位置するウズベキスタン機関区の修理場において行われているが、必要なオーバーホールには対応できない状態である。本件は、ウズベキスタン政府の要請に基づき、将来の電気機関車修理の増加に対応するため、電気機関車の修理工場建設のフィージビリティ調査を実施するものである。1996年度は、実施細則に基づき本格調査を開始し、第1次現地調査および第1次国内作業を実施して、調査結果について着手報告書、進捗報告書(I)、(II)を作成した。	ウズベキスタン鉄道	(株)海外鉄道技術協力協会 日本交通技術(株) (株)パシフィックコンサルタンツインターナショナル
航空輸送改善総合開発計画	ウズベキスタン政府の要請に基づき、航空輸送改善総合開発計画のマスタープランを策定するとともに、優先整備計画のプレ・フィージビリティ調査を行う。また、国営航空会社について経営改善の提言を行う。1996年度は、95年度に締結した実施細則に基づき本格調査を開始し、第1次現地調査および第1次国内作業を実施して、調査結果について着手報告書、進捗報告書を作成した。	ウズベキスタン航空	(株)日本空港コンサルタンツ

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・簡易 機材案件調査	実施促進・ フォローアップ
道路建設機材整備計画	道路公社	(株)日本国際協力システム	96	9.60	97.2.19	96.10 (簡)	
<p>首都タシケントとウズベキスタンの主要部フェルガナ盆地地域を結ぶ既存道路は、道路線形が悪く緊急に改修を必要としていることから、道路線形の改良、登坂車線の設置、舗装の改善、安全施設の設置などを行うための道路建設機材、維持管理用機材を購入する。</p>							

● 農林・水産分野 ●

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・簡易 機材案件調査	実施促進・ フォローアップ
食糧増産援助	農業省	(株)日本国際協力システム	96	4.00	96.11.20		96.4 (実) (95年度分)
<p>ウズベキスタン政府は、米増産の具体的方策として従来の主産地における栽培面積拡大、単収増を図るとともに、それ以外の州においても米栽培を推進することを目標に掲げている。1996年度の同国の食糧増産計画に基づき、農業、防除用機材および収穫機に絞った資機材の調達に関する協力をわが国に対し要請してきた。本件は、同国の食糧増産計画を推進するため農業資機材の調達を図るものである。</p>							

● 鉱工業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
東ブカンタウ地域市場経済移行国支援資源開発調査	東ブカンタウ地域の鉱床学的ポテンシャルを検討し、西側基準による再評価を行う。特にサウトバイ・タングステン鉱床については鉱山開発計画を策定する。1996年度は、物理探査（TEM法）、トレンチ調査、ボーリング調査14孔（2101m）採掘計画調査を行った。その結果、サウトバイ地区では採掘計画を策定する目的で鉱量計算を行い、鉱山開発の実行性の評価を行った結果、現状の鉱量、品位、市況から判断して、開発の可能性が難しいと判断された。また、ブルトカン地区においてはトレンチ調査、物理探査（TEM法）、ボーリング調査が実施され、ボーリング調査などで優勢な鉱徴を確認したが、全体的に連続性に乏しく小規模なものと判断された。	国家地質委員会	三井金属資源開発㈱

● 保健医療分野 ●

無償資金協力事業（JICA担当分）

プロジェクト名	相手国実施機関	調査業務受注企業名	供与年度	金額(億円)	E/N署名日	JICA実施業務	
						基本設計・簡易機材案件調査	実施促進・フォローアップ
小児科用医療機材整備計画			94	6.50			97.2 (F/U)
(1) 本体：老朽化した小児科医学研究所および小児病院の建設と関連機材の供与を行う。 (2) フォローアップ協力：機材の活用状況を確認し、維持管理指導を実施する。							

